

砧小学校・砧幼稚園改築 基本構想説明会

令和2年11月13日（金）

令和2年11月15日（日）

世田谷区教育委員会事務局教育総務部教育環境課

本日の説明内容

1. 基本構想策定までの経緯について
2. 改築の基本方針について
3. 中間説明会の平面ゾーニング図について
4. 基本設計で考慮すべき基本事項について
5. 平面ゾーニング図とボリュームイメージについて
6. アンケート結果について
7. 今後のスケジュール（予定）について

1. 基本構想策定までの経緯

改築基本構想検討委員会（全7回開催）において基本構想（案）を検討し、令和2年2月に基本構想として策定しました。

現地調査・分析（検討課題の抽出）

基本方針案の検討

建物配置計画案・平面ゾーニング案の比較検討

アンケート調査の実施・中間説明会の開催

基本構想案のとりまとめ

（基本方針/建物配置計画/平面ゾーニング/外構計画/ローリング計画）

基本構想の策定（令和2年2月）

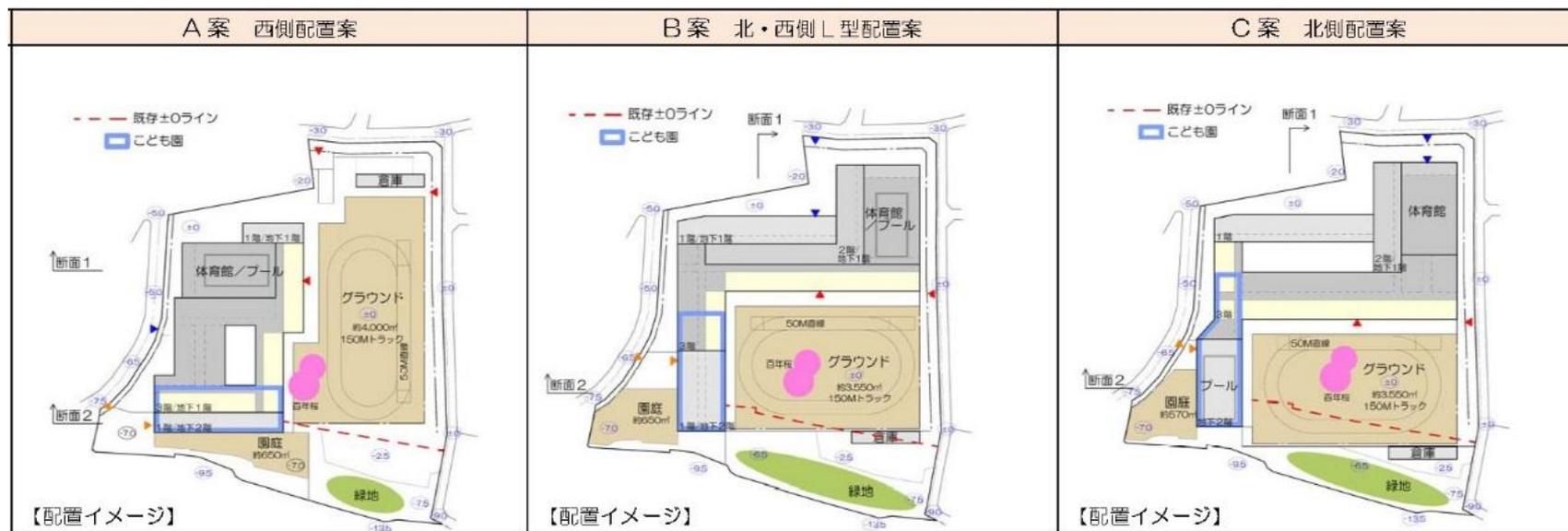
2. 改築の基本方針

- ① 複合化を活かした多様な教育や子育ての拠点となる施設
- ② 子どもたちの健康・体力の向上に寄与する施設
- ③ 地域とともに歩む開かれた施設
- ④ 自然とのふれあいを大切にする地球にやさしい施設
- ⑤ 児童と地域を守る安全安心な施設

3. 中間説明会の平面ゾーニング図

◇中間説明会以降の配置ゾーニング決定の経緯

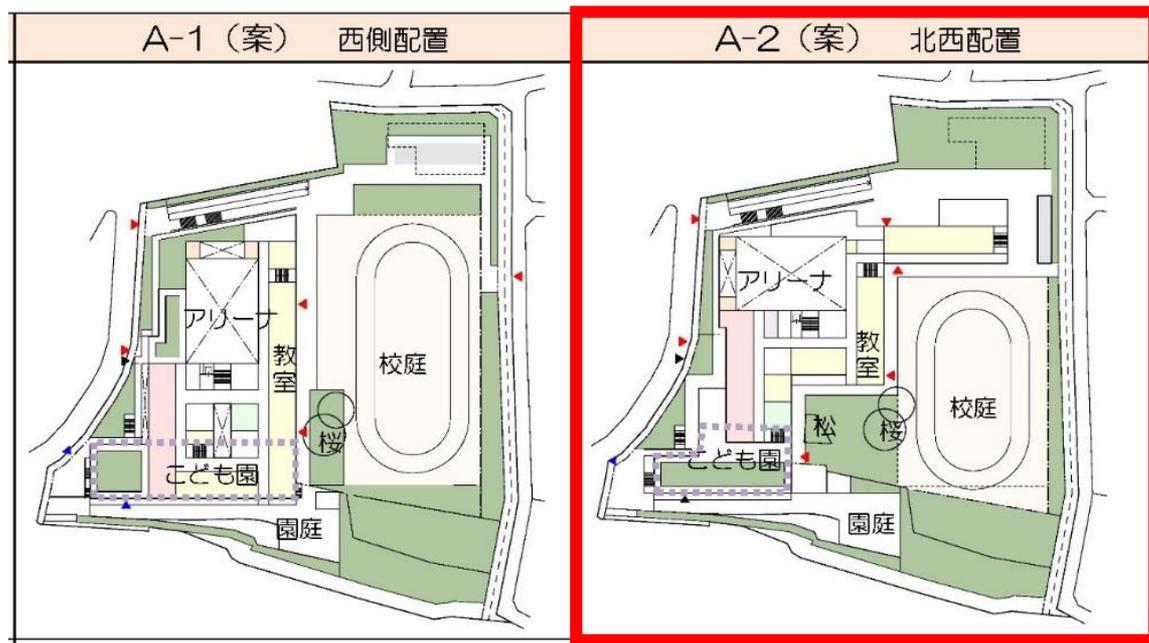
< 配置ゾーニング比較案（中間説明会時） >



中間説明会の平面ゾーニング図

◇中間説明会以降の配置ゾーニング決定の経緯

- 第4回～第6回検討委員会（第2次案の検討）
- A-1案、A-2案の比較検討を実施
- A-2案を基本構想案として決定

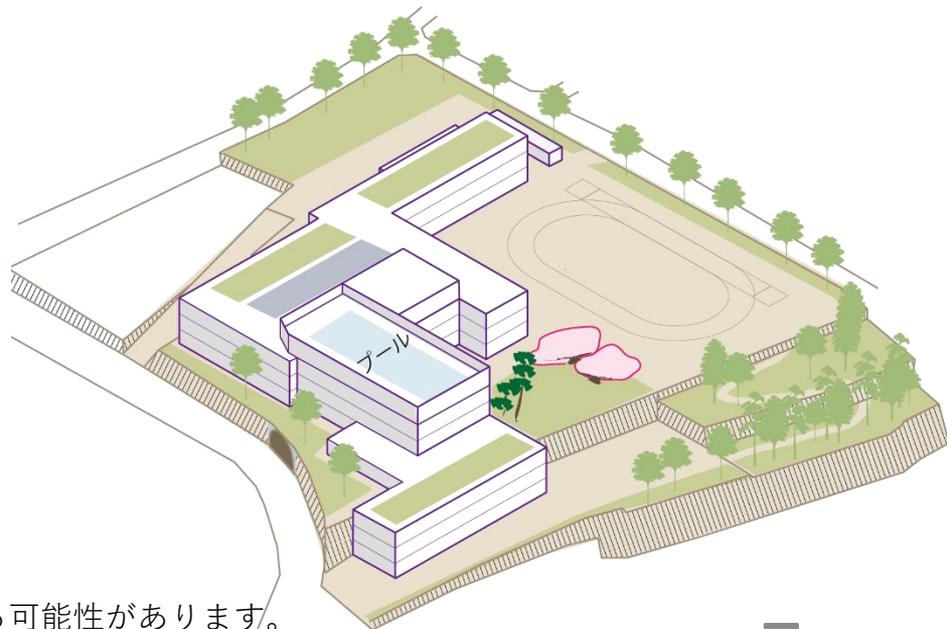


【主な選定理由】

- 想定を超えた児童数増加への対応
- 国分寺崖線の景観

4. 基本設計で考慮すべき基本事項

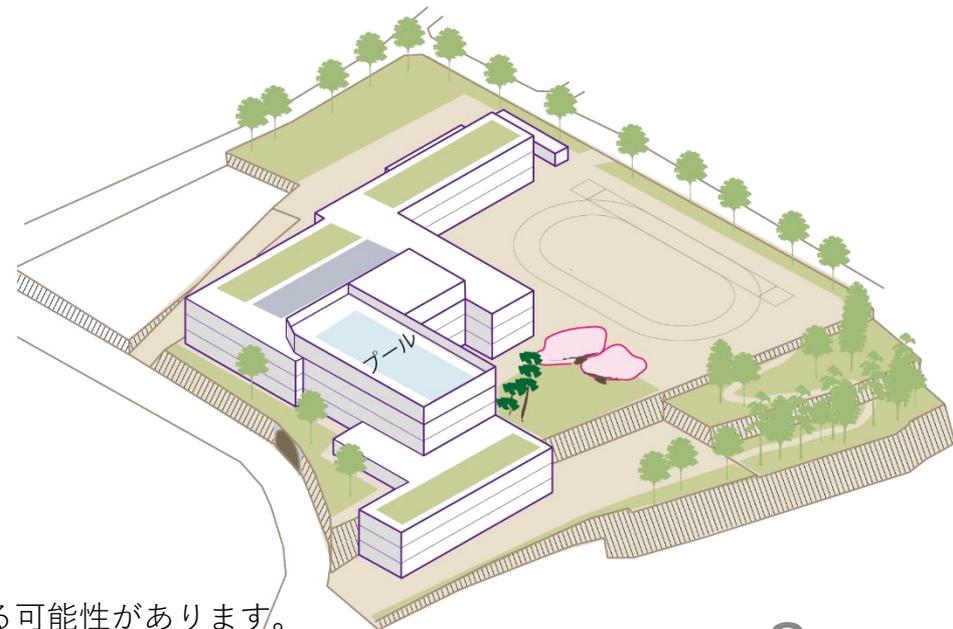
- ① 小学校グラウンド：現状と同等以上の広さを確保、整形な校庭部分を広く確保
- ② 100年桜：現位置で保存できる配置
- ③ 国分寺崖線の景観に配慮した計画、学校風景の伝承を図る
- ④ 登下校門：
児童・園児の安全に配慮した溜まりスペースを設ける等



※ゾーニングや建物外形等は今後の事業者の提案により変更となる可能性があります。

基本設計で考慮すべき基本事項

- ⑤ こども園の園庭：現状と同等以上の広さを確保 等
- ⑥ 菜園・遊具・こども園プール：安全に配慮して配置
- ⑦ 斜面地・屋上：屋外空間における学習環境の充実
- ⑧ 将来の児童数増加に柔軟な対応が可能な平面計画

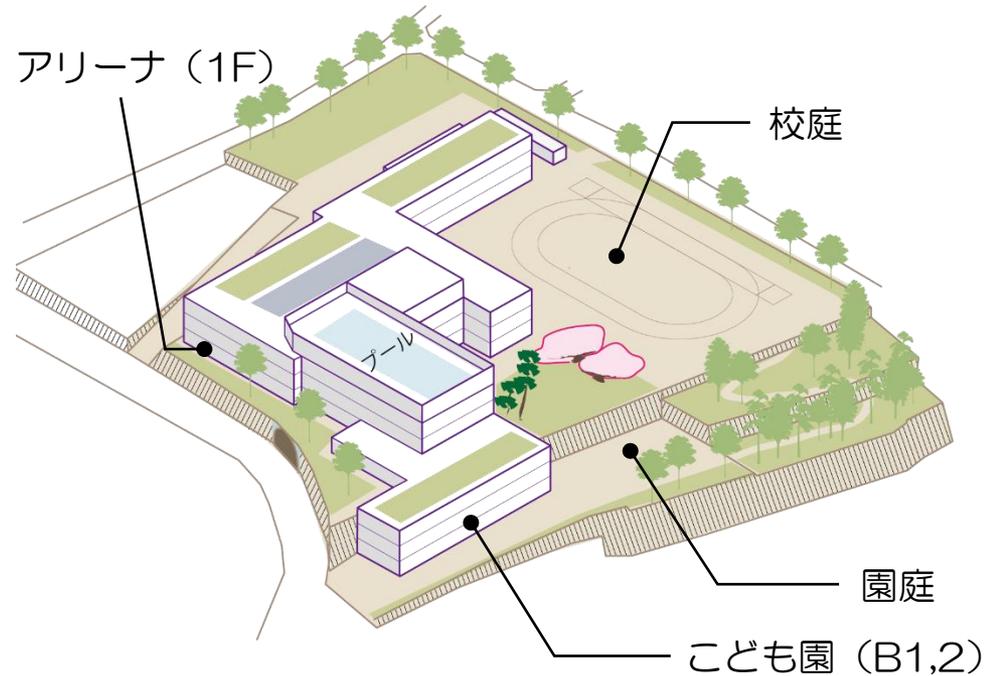
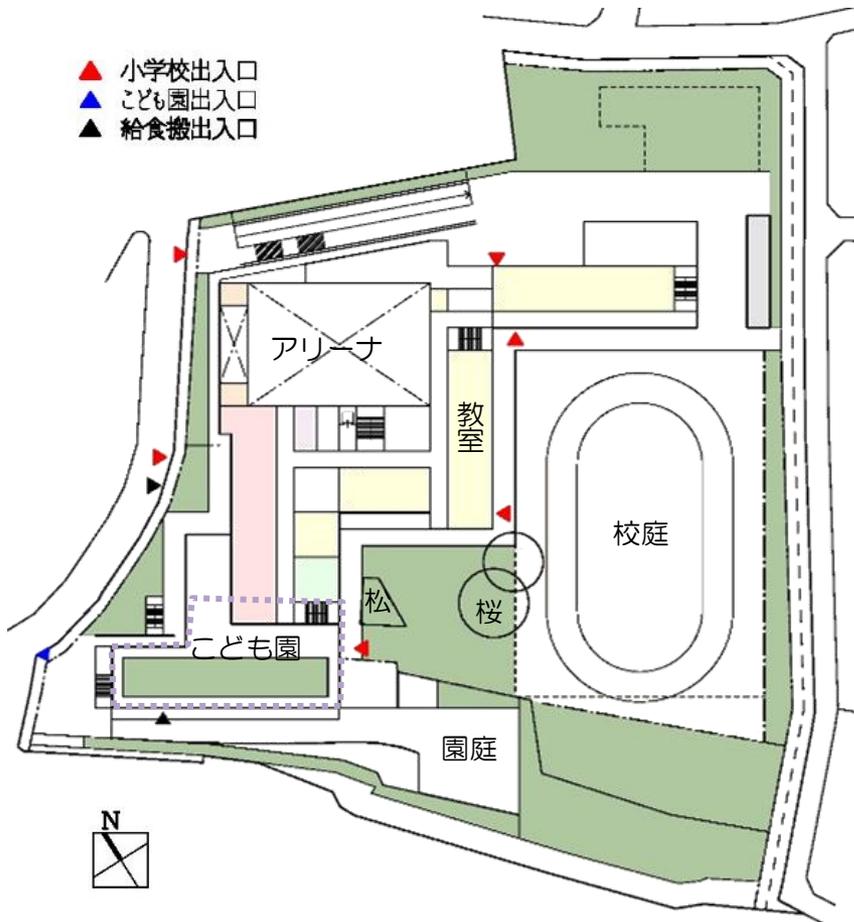


※ゾーニングや建物外形等は今後の事業者の提案により変更となる可能性があります。

5. 平面ゾーニング図と ボリュームイメージ

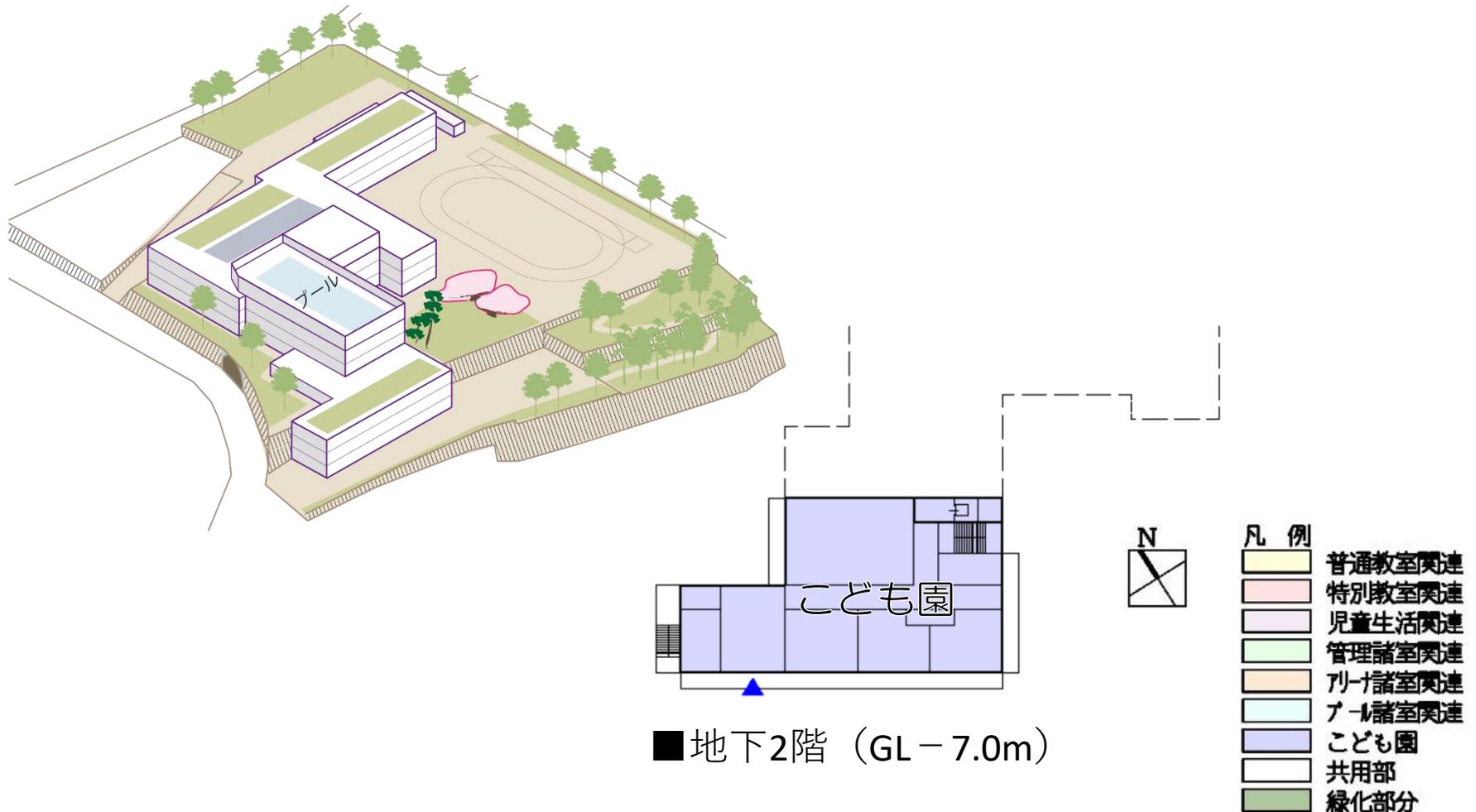
◇ 平面ゾーニング図

◇ ボリュームイメージ



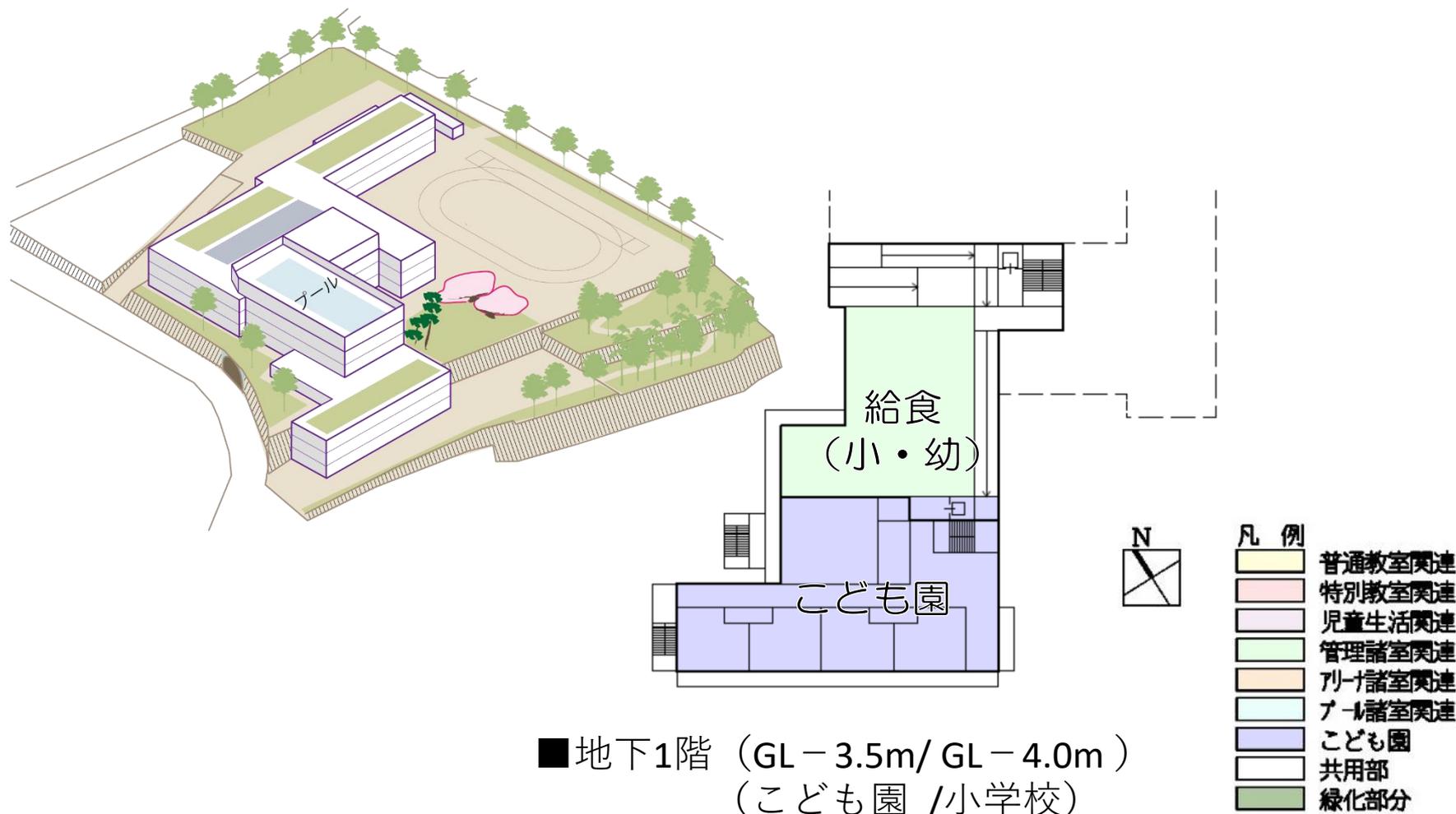
※ゾーニングや建物外形等は今後の事業者の提案により変更となる可能性があります。

各階平面ゾーニング図（地下2階）



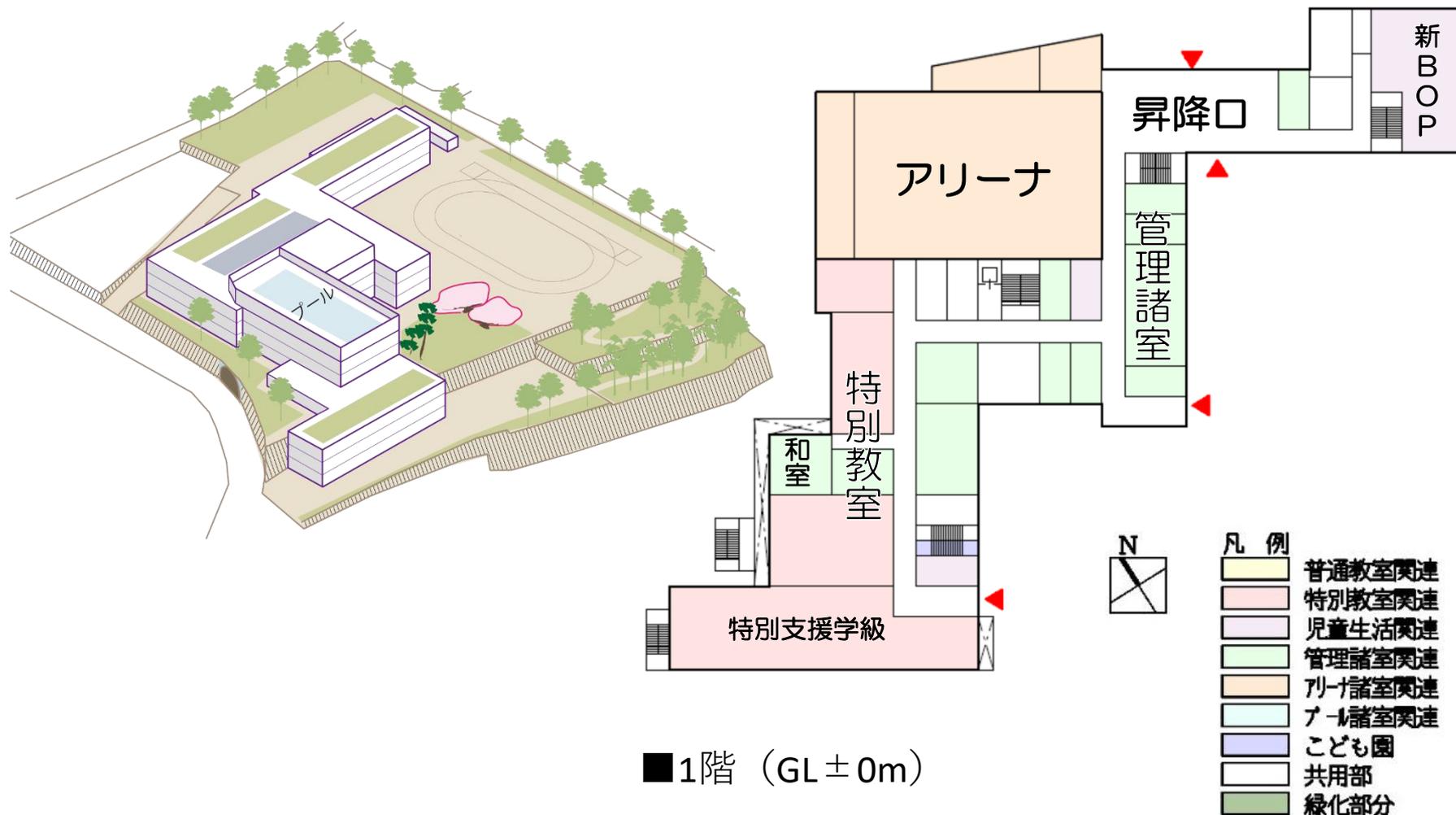
※ゾーニングや建物外形等は今後の事業者の提案により変更となる可能性があります。

各階平面ゾーニング図（地下1階）



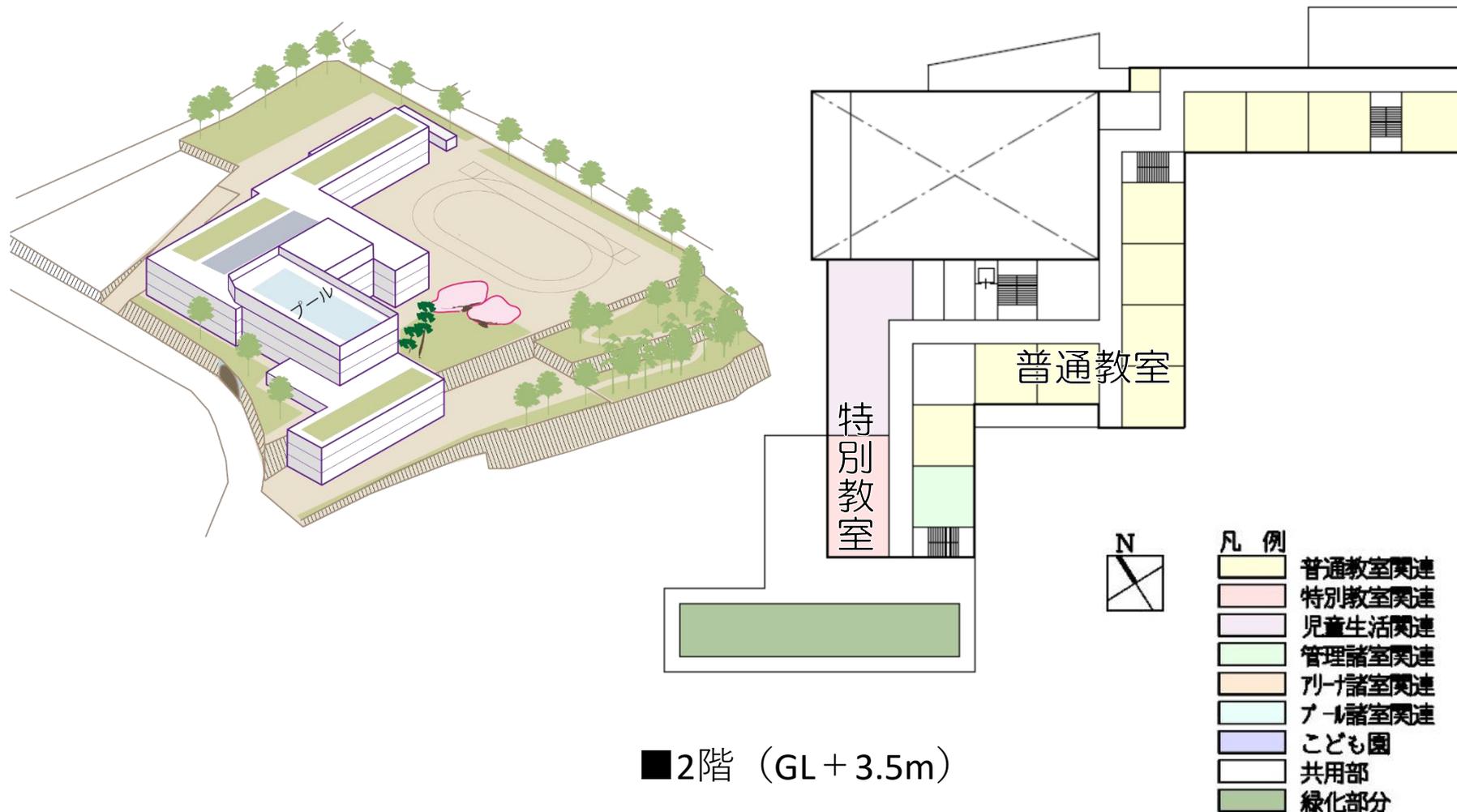
※ゾーニングや建物外形等は今後の事業者の提案により変更となる可能性があります。

各階平面ゾーニング図（1階）



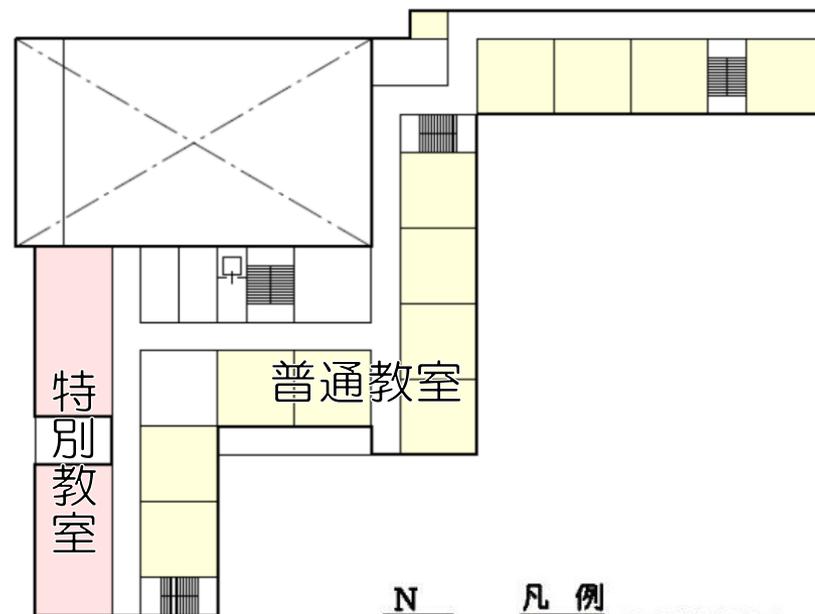
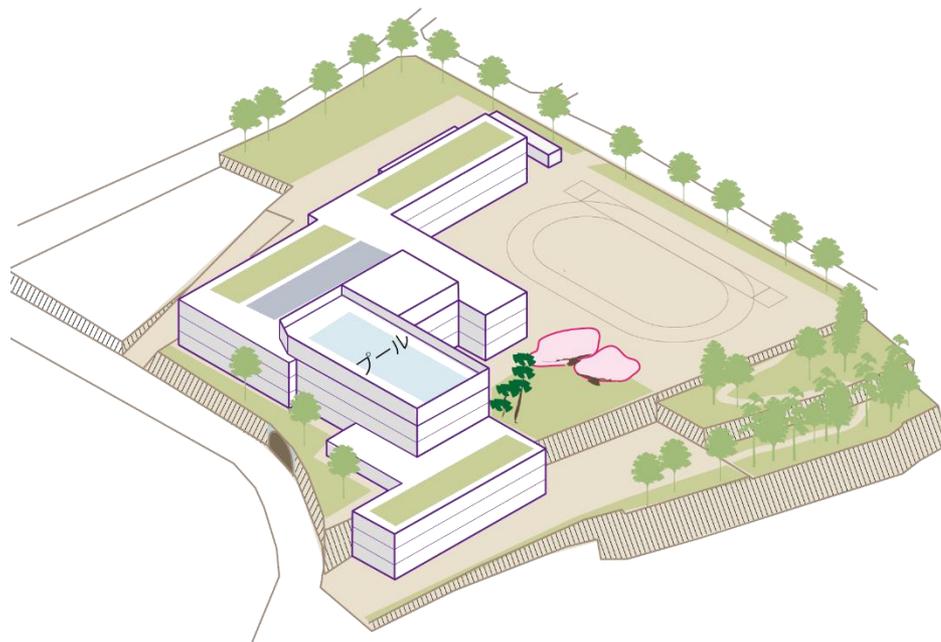
※ゾーニングや建物外形等は今後の事業者の提案により変更となる可能性があります。

各階平面ゾーニング図 (2階)



※ゾーニングや建物外形等は今後の事業者の提案により変更となる可能性があります。

各階平面ゾーニング図 (3階)



■3階 (GL ± 7.0m)

- 凡例
- 普通教室関連
 - 特別教室関連
 - 児童生活関連
 - 管理諸室関連
 - プール諸室関連
 - プール諸室関連
 - こども園
 - 共用部
 - 緑化部分

※ゾーニングや建物外形等は今後の事業者の提案により変更となる可能性があります。

6. アンケート結果

◇ 調査概要

- ・ 実施期間：平成31年3月～4月

対象	調査方法	配布数	回収数
児童	学校でクラス毎に配布・回収	約500枚	364枚
保護者	小学校：児童を通じて学校より 配布・回収 幼稚園：園より配布・回収	約500枚	230枚
教職員	小学校：学校にて配布・回収 幼稚園：園にて配布・回収	約60枚	48枚
近隣住民	各戸配布／砧小学校・砧幼稚園の正 門に設置の回収箱に投函、区へFAX 又は郵送、中間説明会時に配布	約440枚 (各戸配布分)	34枚
合計		約1,500枚	676枚

共通の意見について

○ 全ての立場で共通する意見

「校庭・園庭」に対する不満や改善の要望

◇ 校庭について

児童や保護者、教職員で共通して「狭い」といった意見が挙げられた

◇ 園庭について

園舎との位置関係（園舎からの視認性の悪さ）に関する意見が挙げられた

立場ごとでの意見について

◇児童

遊具や体育館、図書室など**教室以外で遊ぶ場所、過ごす場所**についての**意見**が多く挙げられた

【好きな場所】 校庭、図書館、体育館 など

【直してほしい場所】 校庭、体育館、プール など

【危険な場所】 廊下・階段、幼稚園門の坂、屋上
など

【新校舎・園舎への要望】 遊具がほしい、プールを
広く・温水に、エスカレーター・エレベーターの設置
など

立場ごとでの意見について

◇ 保護者

- 小学校・幼稚園の正門のセキュリティの弱さ、周辺道路の危険性といった**防犯性・安全性**に関する意見が多く挙げられた
- **体育館の空調**に関する意見も多く挙げられた

◇ 教職員

- **自然環境を評価**する意見が多く挙げられた
- **教室環境**についての要望（学年が集まる空間・多目的スペース／児童が落ち着ける空間）

◇ 近隣住民

- **幼稚園の正門が前面道路と近く危険、小学校の正門の場所が分かりにくい**といった意見が挙げられた。

アンケート結果を踏まえた 今後の設計で考慮すべき事項

- 快適に利用できる校舎・校庭・遊具などの整備や自然環境に配慮した計画
- 児童、職員の動線や視認性に配慮した施設配置
- 児童の安全・安心に配慮した通学動線やセキュリティ対策
- 多目的な利用に対応できるスペースの確保を考慮した諸室計画
- 工事期間中の児童の安全に配慮した工事計画

7. 今後のスケジュール（予定）

- ・ 施工難易度の高い敷地条件（土砂災害特別警戒区域）
- ・ 工事中の確実な安全確保
- ・ 長期化が想定される工事期間の短縮

⇒ 「設計施工一括発注方式（デザインビルド方式）」の採用を前提

令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度～ (2023年度～)
事業者選定準備 公募プロポーザル	各種調査、 基本設計	実施設計、 準備工事等	解体・改築工事 (6~8年間程度)
<ul style="list-style-type: none">・ 基本構想説明会 (※本日)	<ul style="list-style-type: none">・ 基本設計中間説明会・ 基本設計説明会	<ul style="list-style-type: none">・ 条例に基づく説明会・ 解体工事説明会	<ul style="list-style-type: none">・ 改築工事説明会

御清聴ありがとうございました
